



「できない理由を探すのではなく、できる方法を探し出そう」の精神で、神山町の活性化に取り組んでいるNPO法人「グリーンバレー」理事長・大南信也さん

高速ブロードバンド網が後押し— 山あいの町の「リアルSNS」

特定非営利活動法人「グリーンバレー」

[徳島県神山町]

人とのつながりが生み出した
等身大の地域創造ビジネスモデル

徳島市街から車で約40分、徳島県のほぼ中央を流れる清流、鮎喰川あひくいの上流に神山町かみやまがある。人口約6300人、高齢化率は46%に達するという。昭和30年代をピークに転入者数は右肩下がり、2007年には転入者105人に対し、転出者が205人だった。しかし、2008年に転入者数が増加し始め、2011年にはついに、転入者150名に対し転出者139名と、11人の社会人口増加が起こった。

徳島県では、地上デジタル放送の開始に伴い、県内全域に光ファイバーによる高速ブロードバンド網が整備された。ネット利用者が少ないこともあり、通信速度も非常に安定しており、極めて快適なネット環境が整っている。だが、当初はそのメリットが有効活用されていなかった。

神山町に拠点を置くNPO法人「グリーンバレー」の理事長・大南信也さんは、「日本の田舎を素敵に変えよう」と神山町発展のために日々尽力されている。お一人、グリーンバレーは、もともと、国内外のアーティストを町へ呼び込み、古民家を利用した滞在を促進し、神山町を芸術の制作現場にしようという試みを進めてきた。毎年、海外から2名、国内から1名の計3名のアーティストを招き入れて、町を挙げて作品作りをバックアップしている。また、そこから着想を得て、空き家となっている古民家を貸出し、将来、町にとって必要な働き手や起業家を逆指名して、町に移り住んでもらおうという「ワーク・イン・レジ



ウェブデザインやシステムソリューションを手掛ける懶ダクソフトの神山町サテライトオフィス。そよ風や川のせせらぎ、小鳥のさえずりが、仕事の効率を上げてくれる



Photo by DUNKSOFT
Photography by Yojiro Kuroyanagi



町域の約83%を300~1500m級の間山々が占め、町の中央を東西に横断する鮎喰川上中流域に農地と集落が点在。年平均気温は14 前後で季節によって寒暖の差が大きいのが特徴。この地の利を活かし、美味しい野菜が収穫できることも魅力の一つ



神山町には、四国八十八箇所霊場の第十二番札所、焼山寺(しょうさんじ)があり、「お遍路さん」も行き交う

デンス」という取り組みも行っていった。自分たちが主導権を持ちつつ、町に人を呼び込んでいくのである。そこに、先述のIT環境の整備が相乗効果を産んだ。ワークライフバランスを重視する都心の会社が、豊かな自然と人との温かいつながりのなかで最先端の仕事ができる環境に目をつけて、サテライトオフィスを開設の名乗りをあげた。2010年に名刺管理クラウドサービスを提供する三三(株)を皮切りに、現在、IT関連や広告業などの企業、計7社。

住民は当初、この町の変化をやや遠巻きに見ていたただけだった。しかし、若い人たちが次々に移住して来はじめ、実際に4人の現地雇用も生みだすと、次第に変わってきた。住民がボランティア活動にも参加するようになり、畑で採れた野菜を差し入れたり、夕食をふるまったり、自主的に移住者とのコミュニケーションを楽しみ始めたのだ。今では、町のあちこちで、若者や外国人と談笑する住民の姿が見られる。

きっかけはホームページ「イン神山」である。そこに、人々が引き寄せられ、人のつながりがアイデアを生み出し、新しい町の形をつくっていった。大南さんは、「神山町は、いろいろな形で人と人がつながっていく。ネットを入口とした、リアル版Facebookなんです」と語る。

「何事も自分たちのサイズで、一歩ずつ全体と融和しながら進めていくことが大切。そうすれば、結果は後からついてくる」。その姿勢が、「リアルSNS」でまちおこしが成功した秘訣ではないだろうか。

(文責・CEL編集室)

CEL



町に滞在するアーティストや起業家を支援するボランティア活動に参加している、栗飯原康史さん・國子さんご夫妻。お手伝い募集の呼びかけは、グリーンバレーよりメールで一斉配信され、「できる人ができる時に、無理のない範囲で参加」が基本姿勢。「ボランティアに参加するようになって、毎日が忙しくて、楽しくて仕方ない。効率良く時間を使うようになった」と國子さん

1999年にスタートした神山アーティストイン・レジデンス事業(KAIR)に招聘された作家は16カ国・42名にのぼる。住民たちも作品作りに積極的に関わっている



古民家を改造した社屋家賃は月2万~5万円程。「ここ神山で生活しながら、自分たちの持っているスキルを使って仕事をしてもらっては?」この発想が、ワーク・イン・レジデンスのはじまりだ

特定非営利活動法人 グリーンバレー
問い合わせ先
徳島県名西郡神山町神領字中津132番地
イン神山 <http://www.in-kamiyama.jp/>